



第10回 おおさかさやま

こどもフェスティバル

平成29年11月25日(土)

11月25日(土)、SAYAKAホールで第10回おおさかさやま『こどもフェスティバル』が開催されました。

第1部 読書eプラン表彰式

読書を通して、豊かな感性と考える力を育成する読書eプランの3つのジャンル①図書館を使った調べる学習②読書感想文③読書感想画の表彰式が行われました。表彰の後は、受賞作品を大きく舞台のスクリーンに映し出し、受賞者によるプレゼンテーションです。



「調べ学習をして分かったこと、本を読んで感動したこと、自分を振り返ってみたこと、絵で表現するために工夫したところや、苦労したところ」などを、自分の言葉でしっかり伝えることができました。また、受賞した作品はすべてホール内のホワイエに展示され、多くの市民の皆さんがご覧になっていました。

第2部 発表

第2部は市内保幼小中学校園と狭山高校による太鼓・ダンス・日本舞踊・英語劇など素晴らしい発表の連続で、満員の会場が大きな感動に包まれました。



つぼみこども園



半田幼稚園



きらり保育園



東野幼稚園



リズム保育園



東幼稚園



狭山高校ダンス部



西小学校日本舞踊57'



東小学校ダンス57'



西小学校5年生

学校まるとパック事業

狭山中学校 まると学校公開

平成29年11月6日(月)

11月6日(月)に狭山中学校で『まると学校公開』が行われ、保幼小中学校園の教職員・保護者や地域の方々が多数参加しました。このまると学校公開事業



受付



掃除

は、学校の教職員や子どもたちの姿を市内教職員や地域の方々にまると学校公開することで、学校に対する理解を深めていただき、より一層の連携を図ることをねらいとしています。

給食後掃除の時間、狭山中学校の子どもたちは明るい表情で学校をきれいにしようと廊下や教室をほうきではき、雑巾で水拭きをして、隅々まで丁寧にがんばっていました。

5時間目は全クラスが授業を公開しました。国語・数学・理科・英語・美術・技術・家庭・音楽・保健体育など様々な教科の公開でしたが、どの授業も「めあて」を大切に、「主体的・対話的で深い学び」の実現をめざした工夫がされていました。集中して授業に取り組んでいる、真剣な子どもたちの姿が印象的でした。



1年美術



3年数学

公開授業後の全体会では「仲間とともに 豊かな心で たくましく」生きる生徒の育成をめざす狭山中の取り組みについて、学校行事を中心に実践報告がありました。宿泊学習・雪国体験・修学旅行・総合学習発表会という大きな行事を通して、子どもたちが仲間とともに大きく成長している様子が、映像とともにくわしく報告されました。

最後は「狭山中学校区元気あつぷ分科会・交流会」です。中学校区の保幼小中学校園の教職員が、8月と同じ5つの分科会に分かれ、保幼小中という長期の視点で子どもを育てるため活発に話し合い、有意義な交流会になりました。



実践報告会



健康安全分科会

授業力向上研修

算数の公開模擬授業(東小学校)

平成29年11月7日(火)

「学ぶ組織をつくる校内研究」に取り組んでいる東小学校は、大阪狭山市授業力向上研修として4年算数科の模擬授業を公開しました。東小学校では、今年度の校内研究を「全員で授業を創りあげる」という体制にするため、①外部講師を招聘しての事前勉強会②学年事前研③教師が子ども役の模擬授業④研究授業、という流れで実施しており



今回の研修は③模擬授業です。

指導者は大嶋健一教諭、子ども役は東小学校の全教員で、単元名は『面積のはかり方と表し方』です。この授業は、既習の面積を求める学習を活用して、

長方形を組み合わせた図形の面積の求め方を考えることがねらいで、参加した教員は4年生の子どもになって課題に取り組み、活発に発表や質問をしました。授業後の討議では、課題提示や発問の工夫等について話し合いました。

最後に、関西外国語大学の新坊昌弘先生から「教師のおさえや発問の順番・仕方を吟味することが必要」「解決の見通しは深入りしない」「子どもの発表用の図形を準備しておく」などさまざまな指導助言をしていただきました。



国語の公開授業(南第一小学校)

平成29年11月16日(木)

南第一小学校は11月16日(木)に、大阪狭山市授業力向上研修として6年国語科の公開授業を行い、市内小中学校から多くの教職員が参加しました。指導者は前堀汐里教諭で、単元名は『物語を作ろう』です。

本時の目標は、「友だちの作品から、様々な表現の工夫を見つけることができる」です。選ばれた2人の友だちの作品から、8つの表現のコツをもとに、表現の工夫を見つけて全体で交流しました。前時も含め、児童間で物語を読み合い、感想や助言を伝え合い、表現の工夫を見つける活動を通して、意欲を高め、物語の清書につなげていきます。

授業後の討議会では、小学校(低・中・高)・中学校のペア(グループ)に分かれ、子どもたちの「主体性を引き出す工夫」「深い学びにつながるしかけ」について授業をもとに話し合いました。市教委の学校支援アドバイザーからは、①教師の指示は短くわかりやすく②教師自身が目標をしっかり持ち、めあてがぶれないようにする③子どもから出てきた言葉、考えを共感的に受け止める、などの助言がありました。



北小学校6年児童に感謝状

平成29年11月7日(火)

11月7日(火)に北小学校の朝礼で6年児童に、大阪狭山市教育委員会の長谷雄二教育長より感謝状が贈られました。この感謝状は、9月11日(月)の放課後に下校途中の6年児童が、帰宅困難になっていた高齢者を発見し、冷静な判断と適切な行動で事故を未然に防止した功



績をたたえて贈られるものです。

下校途中、困っている高齢者を発見したこの児童が、近くにいた大人の人に自ら相談することで、無事自宅に帰すことができました。

誰に対しても思いやりの心を持ち、相手の立場に立って行動できる…そんな子どもたちがどんどん育ってくれることに期待しています。

大阪府中学校生徒会サミット

平成29年11月11日(土)

11月11日(土)に『平成29年度大阪府中学校生徒会サミット』が開催され、大阪狭山市代表として第三中学校から生徒2名が参加しました。会場の府庁本館に、府内全43市町村の中学校から生徒会代表が一堂に会し情報交換や協議を行いました。

第1部 グループ協議

「いじめのない学校とは？」

生徒会活動のできること」

第2部 全体会(府議会議場)

「大阪からいじめのなくすために大切なこと」

大阪からいじめをなくしたいという強い意識をもって参加した88名の生徒全員が、熱心に話し合いました。



先進地(秋田県)視察研修

11月13日(月)から5日間、狭山中の塩月教諭はにかほ市立象潟中学校で、東小の山科教諭はにかほ市立金浦小学校で体験実習を行いました。また、11月14・15日の2日間、南一小の吉松教諭と第七小の谷本教諭、市教委の指導主事が、象潟中学校の公開授業研究会を含めて、にかほ市の視察研修に行ってきました。

事前の連絡会では、今回の視察のテーマを「わかった!できた!

秋田!~自己肯定感を高めるにかほのからくりをさぐる~」と設定

しました。視察に参加した先生たちは、それぞれの学校で各自が感じ取ったこと、学んできたことを11月5日(金)の「視察報告会」でくわしく報告してくれる予定です。

